

2018年度 免震建物点検技術者 講習・試験 実施要領

日本免震構造協会では維持管理委員会を設置し、「免震建物の維持管理基準」を作成し標準を示すとともに、第三者機関として、免震建物の維持管理事業を行ってまいりました。約4,300棟を超える免震建物が存在する現在、免震建物の点検技術者を認定、監督、育成して行くことは当協会の主目的の「健全なる免震構造の普及」にもつながります。以上の状況を踏まえ、平成14年度より免震建物の維持管理点検業務に関して、必要な能力を有する点検技術者を認定する制度を設けました。

この制度は、点検技術者を個人として認定登録するものです。現在、2,160名の免震建物点検技術者が活躍しています。「免震建物点検技術者」資格は、講習会を受講かつ試験（一部免除）に合格し、協会に登録した人に与えられます。

本年度の免震建物点検技術者講習・試験の実施要項は下記のとおりです。

講習・試験申込書 受付登録期間

2018年10月1日(月)～11月9日(金)

受験料・テキスト代 振込締切

2018年11月13日(火) 厳守

※ 振込締切日までに受験料・テキスト代のお支払いがない場合には、インターネットによる受験申込みは無効となりますので、ご注意ください

講習・試験申込書 受付締切

2018年11月15日(木) 厳守

※ 郵送する場合は当日の消印まで有効、協会事務局へ持参する場合は当日午後5時30分まで

受験票・テキストの発送

2018年12月初旬 予定

※ 12月中に届かない場合は、協会事務局までご連絡ください

1. 受験資格

受 験 資 格		講 習	試 験	
			レポート	筆記試験
A	建築関係資格保有者（下記「建築関係資格名称一覧」参照）	○	○	○
B	免震建物の点検経験2年以上ある者（事前書類審査）	○	○	○
C	免震部建築施工管理技術者	○	○	免 除

建築関係資格名称一覧	申込時必要添付書類(写し)	※次頁「5. 講習・試験申込みに必要な書類」参照
1. 建築士(一級、二級、木造)	免許証または監理技術者資格者証	
2. 建築施工管理技士(一級、二級)	合格証または監理技術者資格者証	
3. 土地家屋調査士	会員証	
4. 測量士、測量士補	登録通知書または登録証明書	
5. 管工事施工管理技士(一級、二級)	合格証または監理技術者資格者証	
6. 建築設備士	建築設備士登録証	
7. 建築設備検査員	検査員資格者証	
8. 特定建築物等調査員	資格者証	
9. 技術士(建設部門)	登録証または監理技術者資格者証	
10. 技術士補(建設部門)	登録証または監理技術者資格者証	
11. マンション管理士	マンション管理士証	
12. 管理業務主任者	主任者証	
13. 宅地建物取引士	宅地建物取引士証	
14. ビル設備管理技能士(一級、二級)	合格証書	
15. 非破壊試験技術者(レベル1～3)	資格証明書	
16. 建築構造士	登録証	
17. CFT造施工管理技術者	登録証	

2. 講習・試験日／会場

2019年1月19日（土）

ベルサール飯田橋ファースト（東京都文京区後楽2-6-1 住友不動産飯田橋ファーストタワーB1階）

3. 講習・試験プログラム予定

受付	10:30 ~ 11:00		
講習	11:00 ~ 11:10	10分	免震建物点検技術者制度と運用
	11:10 ~ 12:10	60分	免震建物及び免震部材の一般知識
	12:10 ~ 13:00	50分	昼休み
	13:00 ~ 13:50	50分	維持管理・点検の基礎
	13:50 ~ 14:05	15分	休憩
	14:05 ~ 14:45	40分	維持管理・点検及びレポート作成の実務
試験	14:45 ~ 15:05	20分	レポート作成
	15:05 ~ 15:20	15分	休憩
	15:20 ~ 15:55	35分	筆記試験（受験資格A・Bの方）

4. 試験の構成

レポートの作成及び筆記試験（選択式・記述式）

※但し受験資格Cの方はレポートの作成のみで筆記試験は免除となります。

5. 講習・試験申込みに必要な書類

書類送付前に、受験料・テキスト代の振込みは済ませてください。

書類は、折り曲げないで郵送（持参）してください。

講習・試験申込書（プリントアウトした用紙）に写真を貼付、署名および送付日の記入後、

受験資格 A・C（①+②） 保有資格証の写しを同封し、当協会へ郵送（持参）してください。

受験資格 B（①+③） 業務経歴書（上司の確認印押印済み）を同封し、当協会へ郵送（持参）してください。

① 免震建物点検技術者講習・試験申込書

顔写真の大きさは、《タテ4.5cm：ヨコ3.5cm》、カラー・白黒どちらでも可、2018年5月以降に撮影したものをお使いください。

② 保有資格証の写し

保有資格証の写しは、申込書と一緒に、左上ホチキス止めをして送付願います。

③ 業務経歴書

6. 受験料・テキスト代（税込）

項目	区分	受験資格 A・B		受験資格 C
		会員*	非会員	
受験料		15,000円	20,000円	10,000円
テキスト代（一式）			5,300円	
合計		20,300円	25,300円	15,300円

* 法人会員一覧に掲載されている会社の方であれば、会員になります

テキスト別の申込みも可とします。なお、テキストの価格は講習会特別価格となっています。[] は発行元

テキスト番号	テキストのタイトル	価格
1	「免震建築の基本がわかる本」 [オーム社]	2,800円
2	「免震建物の維持管理基準 -2018-」 [日本免震構造協会]	1,500円
3	「設計・施工に役立つ問題事例と推奨事例」 [日本免震構造協会]	500円
4	「免震建物維持管理・点検の実務」（報告書の作成） [日本免震構造協会]	500円
	合計	5,300円

7. 受験料・テキスト代払込方法

郵便局/払込取扱票（青色で印刷された用紙）を使用してください。

振込手数料につきましては、ご負担願います。

ご依頼人の欄には、申込者の個人名のご記入をお願いします。払込受領証の添付は必要ありません。

本払込受領証をもって当協会の領収証にかえさせていただきます。

費用は前払いとなります。入金が確認できませんと、申込書が届いても受付できませんのでご注意ください。

領収証の発行、受験料・テキスト代の返金は致しませんので、予めご了承ください。

【郵便局/払込取扱票の記入内容について】

※ホームページ内『申込ページ』を『受付完了』画面まで操作していただくと、申込者各人の記入内容見本が表示されます。

The image shows two examples of Japanese remittance forms. The left form is a standard remittance slip (払込取扱票) with fields for account number (00120-2-670308), payee name (日本免震構造協会), communication category (2018年度 点検技術者 受験料とテキスト代), amount (20300), and payee name (山田 太郎). The right form is a combined remittance slip and receipt (振替払込請求書兼受領証) with similar fields. Red circles 1-5 highlight specific fields in both forms.

① 口座番号 00120-2-670308

② 加入者名 日本免震構造協会

③ 通信欄 2018年度 点検技術者 受験料とテキスト代

以下の2項目は申込書の内容を転記

《受付番号》…… 申込書の左上方にある5桁の数字
(記入例では No.11001)

《振込種類》…… 申込書の右下方にある記号と数字
(受験資格区分とテキスト番号を示します。
記入例では A1234)

④ 金額 振込額の合計をご記入ください

⑤ ご依頼人 申込者の郵便番号・住所・個人名をご記入ください

8. 合否発表・登録

合否発表は、合否通知書および当協会ホームページで行います。(2019年2月中旬予定)

合格者は、登録料20,000円(免震部建築施工管理技術者は、5,000円)を振込み、登録申請しますと、「免震建物点検技術者」資格を取得し、当協会に登録されます。

登録申請期間は合格通知書の日付から1年間で、資格の有効期間は2024年3月31日までの5年間です。

登録者には、当協会より免震建物点検技術者登録証(カード型:携帯サイズ)を発行します。

9. 資格の更新について

資格の更新は、資格有効期間の前年度に、講習会の受講後、更新登録をすることで可能になります。

お問い合わせ先：一般社団法人 日本免震構造協会 事務局

平日 9:30 ~ 18:00

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館2階

電話 03-5775-5432 FAX 03-5775-5434

E-mail : jssi@jssi.or.jp
